



韓国エンターテインメント総合チャンネルKNTV

ヒョンビン4年ぶり、待望の主演ドラマ

『ハイド・ジキル、私』(原題) 早くもKNTVで日本初放送決定!!

韓国エンターテインメント総合チャンネル「KNTV」を運営するKNTV株式会社(代表取締役社長:申 弼淳、本社:東京都港区)は、2015年6月、ヒョンビン4年ぶりとなる待望のドラマ主演作『ハイド・ジキル、私』(原題)を日本初放送することが決定いたしました。本作は、現在、韓国でも好評放送中です。また、韓国ドラマファンが待ち望んでいたヒョンビンのドラマ復帰作として放送スタート前から大きな反響を呼びました。ヒロインにはラブコメの女王ハン・ジミンが抜擢。今もっとも旬なヒョンビン&ハン・ジミンで贈るラブコメディ『ハイド・ジキル、私』(原題)を6月にお届けいたします。



STORY

国内最大級のテーマパーク、ワンダーランドの常務ソジン(ヒョンビン)は、無表情・無感情で生きる堅物御曹司。実は心臓が弱く、発作が起きると記憶を失い、もうひとつの人格=ロビンが現れるという悩みを抱えている。ある日、サーカス団の檻からゴリラが脱走し、テーマパークは一時騒然となる。ソジンは助けを求める女性客を突き倒し、真っ先に逃げて行く。事態の收拾にあたったのはサーカス団の女性団長ハナ(ハン・ジミン)。ところが、ソジンはサーカス団を廃止すると宣言し、ハナと対立することに。そんなとき、主治医のカン博士から「病気を直す方法を見つけた」と連絡が入り、病院へ向かったソジン。ところが、ソジンを追いかけてきたハナが何者かに襲われ、恐怖のあまり発作を起こしたソジンは、ロビンに変身してしまう。そして勇敢にもハナの危機を救うのだった。もとに戻ったソジンは、5年ぶりにロビンが現れたことを知り、愕然とする。さらに、カン博士が謎の失踪を遂げて……。

ドラマの
見どころ

- ♥ ヒョンビン、4年ぶりとなる待望のドラマ主演作!韓国で絶賛放送中。
- ♥ ヒョンビンが“世界一悪い男”と“世界一優しい男”の正反対の人格を好演。
- ♥ 2つの人格と奇妙な恋に落ちるヒロインはラブコメの女王ハン・ジミン。
- ♥ ストーリーの鍵を握る催眠専門医に若手実力派ソンジュンが抜擢。